

実施計画兼評価シート(令和元年度事業分)

事業No.63

[計画ベース]

◎基本情報

事業区分	継続	事務事業名	災害時要援護者避難支援登録制度の推進	担当部署	健康福祉部 長寿介護課・社会福祉課		
総合計画体系				根拠法令計画など	災害対策基本法		
基本政策(大項目)	3	しっかり安心・快適 住み良い まちづくり		事業期間	開始	平成	24 年度
政策(中項目)	1	安心して暮らせるまち なると					
(小項目)		危機管理・防災					
施策	1	災害に負けないまちづくりの推進					
基本事業	2	危機管理・防災体制の強化		終期	未定		
<input checked="" type="checkbox"/> 第六次総合計画後期基本計画の成長戦略に該当の有無 <input type="checkbox"/> 次期総合戦略掲載予定の有無 <input type="checkbox"/> SRP2020該当の有無							
<input type="checkbox"/> ふるさと納税寄附金等要求 <input type="checkbox"/> ポートレース鳴門まちづくり基金活用予算要求							

◎事業概要(PLAN)

目的	自ら避難することが困難な者の円滑かつ迅速な避難の確保を図るため、避難行動要支援者の把握に努める。また、支援を希望する要援護者の個別支援計画を作成するなど、避難支援者及び地域支援機関と連携し避難行動時の支援体制づくりを推進する。		事業内容(R1)	要援護者登録、個別支援計画の作成・更新を継続実施しながら、市民に当該制度について理解を深めていただき、必要とされている方が申請しやすい環境整備に向け、広報や出前講座による市民啓発等を行っていく。また、地域支援機関(各民生委員)に対する情報提供内容の整理を行う。				
実施方針	①避難行動要支援者名簿の作成及び更新を行う ②災害時要援護者避難支援計画(個別支援計画)の作成及び更新を行う ③避難支援体制の整備を推進する		当初からの変更点					
指標名			平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1	申請者	3,325	3,158	3,200	3,250	3,300	人
	2	広報などで、制度の仕組みについて周知	1	1	1	1	1	回
成果指標			平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
個別支援計画作成件数			2,508	2,408	2,800	2,800	2,800	件

事業の実施内容推移	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	各年度の実施(予定)内容	①避難行動要支援者名簿及び個別支援計画の作成・更新 ②新システムの導入に向けて、プロポーザル等を実施。新システムの構築を行った。 ③制度周知	①避難行動要支援者名簿及び個別支援計画の作成・更新 ②新システムの導入に伴い登録内容の整理 ③制度周知	①避難行動要支援者名簿及び個別支援計画の作成・更新 ②地域支援機関(各民生委員)における情報提供内容の整理 ③広報による制度周知	①避難行動要支援者名簿及び個別支援計画の作成・更新 ②避難支援体制の整備 ③個別支援計画の点検・見直しの検討 ④広報による制度周知	継続

事業費推移(千円)	年度	令和元年度			令和2年度	令和3年度
		当初予算額	補正予算額・繰越額等	全体予算額		
	計	1,576	0	1,576	1,593	1,593

事務事業名	災害時要援護者避難支援登録制度の推進
-------	--------------------

【実績ベース】

◎実施結果(DO)

事業実施内容	令和元年度実施内容	要援護者登録、個別支援計画の作成・更新を継続実施しながら、市民に当該制度について理解を深めていただき、必要とされている方が申請しやすい環境整備に向け、広報による市民啓発等を行った。また、地域支援機関(各民生委員)に対する情報提供内容の整理を行うなど、避難支援体制の整備に努めた。
--------	-----------	---

指標名		平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1 申請者	3,158	2,882	3,000	3050	3,100	人
	2 広報などで、制度の仕組みについて周知	1	1	1	1	1	回
成果指標 対象にどのような効果があったかを示す指標	個別支援計画作成件数	2,408	2,372	2,450	2,500	2,500	件
	目標達成率(実績/目標)		84.7				%

事業費推移 (円)	年度	平成30年度決算	令和元年度決算			
			前年度からの繰越決算額	決算額	令和2年度への繰越額	最終事業費
	計	1,374,662	0	1,363,643	0	1,363,643
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	使用料・手数料	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	1,374,662	0	1,363,643	0	1,363,643

◎評価(CHECK)

今年度の進捗状況		ほぼ計画どおり		事業全体の進捗状況		ほぼ計画どおり	
成果指標に対する評価	指標名	個別支援計画作成件数		成果指標に対する所見	住民基本台帳システムと連携した新システムによる死亡・転出等のデータ更新の結果、個別支援計画作成件数は目標を下回ったが、対象者通知・個別支援計画作成、支援機関への情報提供など、予定していた事務については予定通り実施できた。		
	目標	2,800	件				
	実績	2,372	件				
	評価	B:概ね目標を達成できた					

◎今後の方向性(ACTION)

課題	①避難行動要支援者名簿に掲載する者の範囲の適正化 ②避難支援者確保の推進 ③要支援者と避難支援等関係者の連携による防災訓練等の実施 ④登録された個別支援計画の内容の点検・見直しの検討				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3

↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。

実施内容	令和2年度	要援護者登録、個別支援計画の作成及び更新を継続実施しながら、制度の理解を深めていただき、必要とされている方が申請しやすい環境整備を行い、広報等で市民啓発等を行っていく。また、必要に応じて個別支援計画の点検・見直しを検討する。
	令和3年度	同上